

**大王製紙（株）に対し、
「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」
に基づく融資を実施
—4年連続で最高ランクの格付を取得—**

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、大王製紙株式会社（本社：愛媛県四国中央市、代表取締役社長：佐光正義、以下「当社」という。）に対し、「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下「DBJ健康格付」という。）に基づく融資を実施しました。

「DBJ健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、各種の洋紙や板紙の一貫生産に加え、衛生用紙や紙おむつなどの紙加工品の製造・販売を行う総合製紙メーカーです。

また、当社は、2014年にトップマネジメントから「大王製紙グループ健康宣言」を発し、健康の維持・増進に向け、快適な職場環境の形成・社員の生活習慣の改善・メンタルヘルスケアの充実・禁煙の推進など、健康対策に積極的に取り組んでいます。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 持続的な企業成長の基盤づくりとして注力している「健康経営」・「ダイバーシティ経営」・「人財開発」の一層の連携を図るため、経営層で構成される全社横断的な「ダイバーシティ委員会」を新設し、従業員から収集した意見を活用しながら、経営戦略を踏まえた中長期的な働き方について検討している点
- (2) 健康宣言で掲げる「健康でいきいきと活躍できる会社」を実現すべく、肥満率改善に向けた管理栄養士による栄養指導や禁煙推進のための「役員禁煙チャレンジ」等、自社の健康課題に応じた施策を健康経営委員会にて協議し、着実にPDCAを推進している点
- (3) アクティブシニアの快適な生活をサポートし、「がんばらない介護生活」を推進する大人用紙おむつ「アテント」に加え、そのアテントより「アテント排泄ケア支援アプリ」を提供することで、地域包括ケアシステムの活性化と消費者の快適な暮らしに貢献している点

その結果、当社は「従業員の健康配慮への取り組みが特に優れている」という最高ランクの格付を4年連続で取得しました。



News Release

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの
弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展
を実現します～」に基づき、健康経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援
してまいります。

【お問い合わせ先】

四国支店 業務課 電話番号 087—861—6675